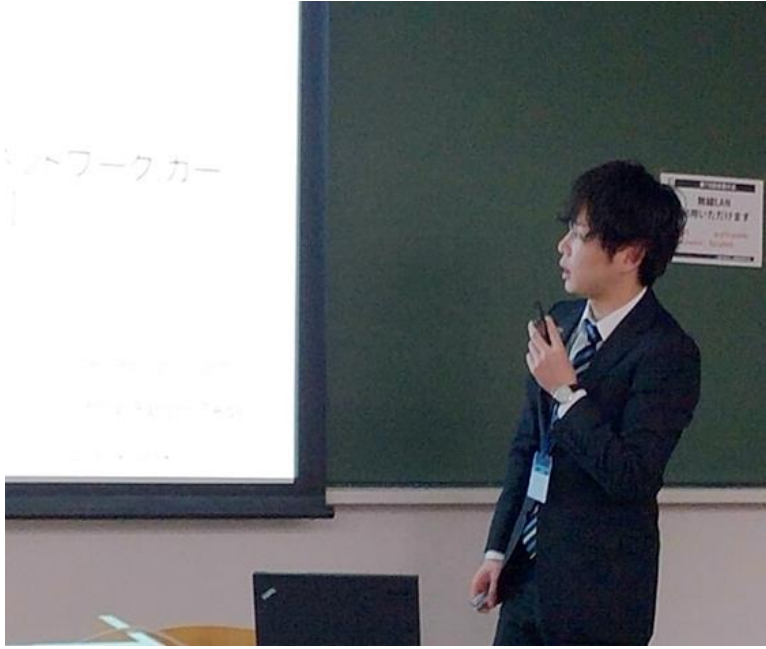


情報電子工学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	情報処理学会第78回全国大会
演題名	上方に設置したセンサによる指文字認識方法の研究
発表者	<u>大塚友章</u> ※, <u>山崎雄太</u> ※, <u>内山健斗</u> ※, <u>水谷晃三</u> , <u>荒井正之</u>
内容	<p>聴覚障害者のコミュニケーションの手段として手指動作と非手指動作を同時に扱う視覚言語である手話がある。しかし手話で表現できない単語や手話の表現の仕方がわからない場合なども多く、それらを補う表現方法として、手形状を書記言語の文字に対応させた視覚言語である指文字がある。本研究では上方に設置したセンサとディープラーニングを用いた指文字の認識方法を検討し、実際にコミュニケーションを支援するためのシステムの試作を行った。</p>
関連画像	 <p>大塚さんの発表の様子</p>